

高齢者における口腔ケアの大切さ

口腔とは口から喉にかけての空間のことで、食物を取り、かみ砕き、飲み込み、息をする時や話をする時などにも大切な役割を果たしています。このような大切な働きを本人や歯科医師・歯科衛生士が行うケアを口腔ケアといいます。

噛むこと

脳を刺激することで老化
防止・認知症の予防

アゴの筋肉を動かすと、脳
の神経が刺激されて活発
に働き、全身の健康に効
果をもたらしてくれます。



清潔に保つ

日頃の歯ブラシが大切！
咀嚼力と唾液分泌に
不可欠なケア

握力が弱くなった高齢者
は、丁寧な歯磨きが難しい
ので、専門の医療従事者
が行います。



唾液を出す

唾液が誤嚥性肺炎を防止
歯周病や虫歯等の細菌と
口臭の軽減

寝たきりになってしまっても
唾液の分泌量を増やすこと
は大切です。食べ物の消
化まで助けてくれます。

口からご飯が食べられるようになると目を見張るような全身の回復がみられることもあります。歯の治療をすると生活の自立度が上がるという研究結果もあり、介護者の負担を軽くすることにもつながります。生きる喜びや楽しみを感じながら生きることが大切になってきます。

当院の訪問歯科では、口腔ケアを中心に入れ歯の新製・修理や虫歯・歯周病の治療を行っていきます。